



～ あいさつは基本中の基本 ～

校長 牧 哲史

以前、朝早くに焼肉〇〇しまの店の前で、店長さんらしい人が前に立っていて、その対面に10人くらいの店の制服を着た人たちがいて、朝礼をしている場面に出会ったことがあります。店長さんの話が終わると、最後に全員で「いらっしゃいませ」「ありがとうございました」と声を合わせて、何度も何度もおじぎをしていました。あいさつの良し悪しは店の雰囲気にも直結します。「そうだよなあ。あいさつは基本中の基本だよなあ」と思わずつぶやいたことを思い出します。

2学期も残すところ1カ月程となりました。寒くなったせいもあるのか最近、子ども達のあいさつが全体的に元気がないように感じます。積極的にあいさつする子もいれば、そうでない子も。私は毎朝、学校近くのコインランドリーの側に立ち、子ども達を迎えています。子ども達が、学校をめざして元気に歩いてくる姿は実にいいものです。中には、寒さに負けず、半袖姿の子どもも数人見かけます。「おはようございます」と大きな声であいさつすると、子ども達からも元気なあいさつがかえってきます。この瞬間、清々しい気持ちになります。心が温かくなります。そしてこちらにも元気をもらいます。私自身が「よし、今日も頑張るぞ」という意欲や元気が沸いてくるから不思議です。毎朝子ども達から元気をもらっています。そうです。あいさつは伝わります。

もう数年前になりますが、教員である友人から聞いた忘れられない話があります。それは、鹿児島市内のある小学校の卒業式の日のできごとです。来賓として招かれた友人は早めに学校に行ったそうです。時間が早かったので校長室は、校長先生と大柄な年配の男性の2人だけだったそうです。その大柄な方が校長先生の前で大きな身体をゆすりながら泣いておられたそうです。友人は一瞬「まずい場面にきてしまった」と早く着いたことを後悔したそうです。しかし、その後、その方が涙を話してくださって胸がジーンと熱くなったそうです。

「私は、25年以上も学校近くの横断歩道で交通安全指導をしてきました。今朝、1人の男の子が私の所に来て、『おはようございます。おじさん、おかげさまで、僕は今日、小学校を卒業します。6年間、無事に学校に通えたのは、おじさんのおかげです。お世話になりました。ありがとうございました。』と言っておじぎをしたのです。長年この活動をしてきているけれど、こんなことを言われたのは初めてだった。本当に嬉しかった。」

と話され、感激して涙が止まらない様子だったということです。25年分のお礼を言われたようなとらえ方をされ大感激されたようです。大きな男性が号泣される姿を思い浮かべたとき、改めて、言葉の力、あいさつの大切さ、親の影響などなどを考えました。

私はこの話を聞いたとき、この子の保護者がきっと立派なのだろうと思いました。きっと家庭内でもあいさつをきちんとし、お世話になった方々へのあいさつを、子どもにもきちんとさせる「しつけ」を普段からされているのだろうなと思ったのです。あいさつには心が出ます。心が伝わります。



社会に出て、仕事へ向かう時の出発点は礼儀やあいさつ、言葉遣い等々です。陵南小学校の子ども達も、これから自分の進む道で、厳しさを克服しながら力強く生きていってほしいと心から願っています。だから、かねてからの積み重ねが大事なのです。あいさつを大切にしたいものです。

【思い出の修学旅行】

10月27日（水）・28日（木）の1泊2日で、6年生60人が修学旅行に行ってきました。今年度も新型コロナウイルス感染症対策として、鹿児島市・指宿市方面への旅行を計画しました。1日目は、仙巖園、尚古集成館の見学、鹿児島サンロイヤルホテルでのテーブルマナー講習、鹿児島市内の自主研修等を行い、宿泊は指宿市内でした。2日目は、池田湖や知覧特攻平和会館、イオンモール鹿児島の見学等を行いました。平和会館では、館内スタッフによる戦争時の講話を真剣に聞き入る姿が印象的でした。子ども達自身が折った千羽鶴の奉納も行いました。鹿児島県内での修学旅行でしたが、子ども達にとってよい思い出になりました。



【仙巖園】



【テーブルマナー】



【豪華な夕食】



【千羽鶴奉納】

【県民週間中多数の参観をいただきました！】



【入賞おめでとう！！】

○ 第32回伊藤園お〜いお茶新俳句 大賞小学生の部優秀賞

4年 神田 沙奈

作品：「いわし雲となり町までつづいてる」

○ 令和3年度霧島市防火ポスター展 市幼少年消防クラブ連絡協議会長賞

4年 山村 優晴

【学習発表会いかがでしたか？】

11月13日（土）学習発表会を実施しました。保護者の方々には多数おいでいただきまして、ありがとうございました。やはり、人が見ていると張り合いがあります。保護者が見ているとなると、その張り合い具合がまた一段とアップするようです。その結果、練習したときよりも上手に発表できたのではないかと思います。それがいつも言っている「自己肯定感」となって自分に益々自信をもって、他のことにもチャレンジしていこうとする意欲につながってくれることを期待しています。そのためには、やはり、褒めて伸ばすことです。「よくできたね」「立派だったよ」「なかなかよかったよ」など、発表内容に即して具体的に褒めると、さらに意欲が沸いてきます。

【発表会一コマ】



12月の主な行事予定

- 1日（水）P登校指導
- 3日（金）人権集会
教育相談日
- 7日（火）クラブ活動
- 9日（木）図書2学期最終貸出日
- 10日（金）図書返却期間（～15日）
教育相談日
- 11日（土）門松作り・餅つき（おやじの会）
- 15日（水）図書冬休み貸出期間（～17日）
- 17日（金）教育相談日
- 23日（木）子どもと一緒に読書の日
- 24日（金）終業式 大掃除 一斉下校

